

## 特別勘定マンスリーレポート

## スイス年金

## 新変額個人年金保険(無配当)

## ユニット・プライスの推移



※ユニット・プライスとは、特別勘定の運用実績を把握するための便宜上の参考値で各特別勘定の運用開始時の値を「100」として指数化したものです。

## 参考 主な投資対象の投資信託の運用状況(出所:アバディーン投信投資顧問株式会社)

## 世界バランス・ファンド(適格機関投資家専用)

## ■基準価額の騰落率

	1か月	3か月	6か月	1年	3年
世界バランス・ファンド	▲1.13%	0.50%	▲8.42%	▲3.06%	▲30.23%

## ■通貨別構成比

	ファンド	複合指数 (参考データ)
米ドル圏	43.91%	43.19%
ユーロ圏	23.58%	24.11%
イギリスポンド	7.81%	7.71%
豪ドル(含NZD)	2.02%	2.75%
スイス・フラン	2.63%	1.96%
日本円	20.05%	20.28%
合計	100.0%	100.0%

\* 複合指数はMSCI Worldインデックスの50%、シティグループ世界国債インデックスの50%を加重平均した指数

## ■上位10銘柄

(総組入れ銘柄数 175)

株式	国名	業種	投資比率
VODAFONE GROUP PLC	イギリス	電気通信サービス	2.52%
PHILIP MORRIS INTERNATIONAL	アメリカ	生活必需品	2.10%
ZURICH FINANCIAL SERVICES	スイス	金融	2.04%
ENI SPA	イタリア	エネルギー	1.93%
TENARIS SA-ADR	イタリア	エネルギー	1.93%
JOHNSON & JOHNSON	アメリカ	ヘルスケア	1.85%
ROCHE HOLDING AG-GENUSSS	スイス	ヘルスケア	1.65%
BRITISH AMERICAN TOBACCO PLC	イギリス	生活必需品	1.63%
E.ON AG	ドイツ	公益事業	1.56%
ADIDAS AG	ドイツ	一般消費財・サービス	1.56%
合計			18.77%

債券	クーポン	償還日	投資比率
アメリカ国債	1.375	2012/11/15	1.85%
アメリカ国債	3.625	2020/02/15	1.40%
第260回利付国債(10年)	1.600	2014/06/20	1.00%
第64回利付国債(5年)	1.500	2012/06/20	0.99%
イタリア国債	4.250	2019/09/01	0.97%
第240回利付国債(10年)	1.300	2012/06/20	0.90%
第40回利付国債(20年)	2.300	2018/09/20	0.73%
ドイツ国債	3.500	2013/04/12	0.64%
第287回利付国債(10年)	1.900	2017/06/20	0.62%
第270回利付国債(10年)	1.300	2015/06/20	0.62%
合計			9.71%

※当資料に記載されている事項は、現時点または過去の実績を示したものであり、将来の投資成果を保証するものではありません。  
※その他、2/2ページの「ご注意いただきたい事項」等を必ずご参照ください。

## 特別勘定の名称

グローバルマーケット型

## 主な運用対象の投資信託

世界バランス・ファンド  
(適格機関投資家専用)

## 投資信託の運用会社

アバディーン投信投資顧問株式会社

## ユニット・プライスの騰落率

1か月	3か月	6か月	1年	3年	設定来
▲1.22%	0.21%	▲8.90%	▲4.18%	▲32.48%	▲5.87%

## 特別勘定資産内訳

	構成比(%)
現預金	0.5%
債券	99.5%
その他	
合計	100.0%

## ■資産別構成比

	ファンド	複合指数 (参考データ)	ベット
株式	50.42%	50.00%	0.42%
北米地域	26.24%	26.83%	-0.59%
欧州(除く英国)	10.71%	9.93%	0.79%
英国	4.85%	5.02%	-0.17%
日本	3.12%	4.82%	-1.70%
香港・シンガポール	3.15%	1.00%	2.15%
豪州・ニュージーランド	2.35%	2.40%	-0.06%
債券	49.08%	50.00%	-0.92%
米ドル圏	14.52%	15.70%	-1.18%
欧州(除く英国)	16.10%	16.15%	-0.05%
英国	2.95%	2.69%	0.26%
日本	15.51%	15.47%	0.05%
現預金	0.50%	0.00%	0.50%
合計	100.00%	100.00%	0.00%

## ■運用コメント

## 市場概況

株式市場は、追加金融緩和策への期待から相場は堅調に推移しました。企業の第3四半期決算が全般に市場予想を上回ったことやM&Aの動きが活発化していることなども好感され、世界的に上昇基調が継続しました。

債券市場は、追加金融緩和期待から月前半は金利が低下する場面もありましたが、追加金融緩和が将来のインフレにつながるとの懸念や信用不安がやや和らいだことで、「質への逃避」の動きが一服したことから月半ば以降は、金利が上昇に転じました。為替市場においては、G20会合において通貨切り下げ競争への懸念を払拭するとともに公約がなされたことや米国の追加金融緩和観測が強まったことなどから、引き続き、ドルが全面安の展開となりました。また、10月に関しては、日本による円売りの為替介入が見送られたこともドル安の下支え要因となりました。

## 運用概況

10月のファンドのパフォーマンスは-1.13%となりました。株式・債券ともに中立を基本に調整をおこなったため、資産配分効果については限定的となりましたが、前月に続き銘柄選択効果を中心にわずかにプラスとなりました。国別配分効果については、株式がマイナス、債券はほぼ中立となりました。また、銘柄選択効果につきましても、株式がプラス、債券はわずかにマイナスとなりました。為替については、わずかに米ドルをオーバーウェイト、ユーロをアンダーウェイトしていたため、マイナス効果となりました。

## 運用方針

11月に入ってから、米国がさらなる量的緩和に踏み切るなど先進国を中心に金融緩和の動きとなる一方、オーストラリアや一部の新興国では逆に金融引き締め動きも見られます。将来のインフレ期待を背景に、株式相場が堅調な動きとなる一方、債券市場では金利がやや上昇する展開となっています。ただ、為替相場も含めて各相場ともやや行き過ぎ感も見られるため、引き続き、相場の反転には注意が必要であると考えています。

ポートフォリオでは株式・債券とも基準値に対し、中立の配分を維持する予定です。為替に関しては、各国でさらなる金融緩和の動きが予想される中、こうした動きをある程度織り込んだ水準にあると見られるため、引き続き、すべての通貨のウェイト付けを中立に維持する方針です。

## 当資料はアクサ生命が新変額個人年金保険「スイス年金」の特別勘定について運用状況などを報告する資料です

### ご注意いただきたい事項

#### ▲ 投資リスクについて

この保険の据置(運用)期間中の運用は特別勘定で行なわれます。特別勘定資産の運用実績に基づいて年金額、死亡給付金額および解約払戻金額等が変動(増減)します。特別勘定資産の運用は、株式および公社債等の価格変動と為替変動等に伴う投資リスクがあり、運用実績によってはお受け取りになる年金額や解約払戻金額の合計額が一時払保険料を下回ることがあります。これらのリスクはすべてご契約者に帰属します。

#### ▲ 元本欠損が生じる場合があります

解約の時期、被保険者の契約年齢等の諸条件により、ご契約者等が受け取る金額の合計額が、お払込保険料の合計額を下回る場合もあります。保険会社の業務または財産の状況の変化により、年金額、死亡給付金額、解約払戻金額等が削減されることがあります。

#### ▲ 諸費用について

契約初期費	一時払保険料に対して <b>5.0%</b> を特別勘定繰入前に控除します。
保険関係費	特別勘定の資産総額に対して <b>(年率0.75%+運用実績に応じた費用(※))</b> /365日を毎日控除します。 ※ 運用実績に応じた費用:運用実績を毎日判定し、実績が <b>年率1.5%を超過</b> した場合のみ、 <b>超過分1%あたり0.1%(上限1.25%)</b> を控除します。
年金管理費	年金支払開始日以後、支払年金額の <b>1%</b> を年金支払日に控除します。
資産運用関係費	グローバルマーケット型 <b>年率0.714%程度</b>

資産運用関係費は将来変更されることがあります。その他お客さまにご負担いただく手数料には、信託事務の諸費用等、有価証券の売買委託手数料および消費税等の税金がかかりますが、費用の発生前に金額や割合を確定することが困難なため表示することができません。また、これらの費用は各特別勘定がその保有資産から負担するため、基準価額に反映することとなります。したがって、お客さまはこれらの費用を間接的に負担することとなります。

### その他ご留意いただきたい事項

- 当資料は、特別勘定の主な投資対象である投資信託の勧誘を目的としたものではありません。
- 新変額個人年金保険「スイス年金」は、生命保険商品であり投資信託ではありません。また、ご契約者様が直接投資信託を保有されている訳ではありません。
- 新変額個人年金には複数の特別勘定グループが設定されており、「スイス年金」には「特別勘定グループ(TS型)」が設定されています。保険料繰り入れおよび積立金の移転は「特別勘定グループ(TS型)」に属する特別勘定に限定されます。「特別勘定グループ(TS型)」以外の特別勘定グループに属する特別勘定への保険料の繰り入れおよび積立金の移転はできません。
- 特別勘定および特別勘定の主な運用対象となる投資信託の内容が変更されることがあります。
- 特別勘定資産の運用実績は、特別勘定が主な投資対象とする投資信託の運用実績とは異なり、一致するものではありません。これは、特別勘定は投資信託のほかに、保険契約の異動等に備えて一定の現預金等を保有していることや、積立金の計算にあたり投資信託の値動きには反映されていない保険にかかる費用等を特別勘定資産から控除していることなどによるものです。
- ユニット・プライスとは、特別勘定の運用実績を把握するための便宜上の参考値で、各特別勘定の運用開始時の値を「100」として指数化したものです。

新変額個人年金保険(無配当)「スイス年金」は現在販売しておりません。

#### 【募集代理店】

 **東京スター銀行** 株式会社 東京スター銀行  
〒107-8480 東京都港区赤坂1-6-16

0120-330-655

(平日9:00~21:00 土日祝9:00~17:00 年末・年始を除く)

#### 【引受保険会社】

アクサ生命保険株式会社  
〒108-8020 東京都港区白金1-17-3  
TEL 0120-933-399  
アクサ生命ホームページ <http://www.axa.co.jp/life/>